

各流会派代表 各位

京都大会

第 31 回グランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会

第 3 次選考会

皆様にはますますご清栄の事とお喜び申し上げます。平素より京都大会に、ご支援ご協力賜り心より感謝申し上げます。

第 1 回国際グランドチャンピオン決定戦・全日本少年少女空手道選手権大会の出場権をかけて今年も第 3 次選考会「京都大会」を開催いたします、どうぞ宜しくお願ひ致します。

1. 開催日時 令和 8 年 3 月 1 日 (日)

遅刻した場合は失格になることがあります。

※各カテゴリーの集合・開始時間は参加者を確認後に設定し、ホームページで発表致します。

2. 開催場所 京都市武道センター 主競技場

JR 京都駅より市バス 206 系統熊野神社前下車徒歩 3 分 又は京阪電車神宮丸太町駅下車徒歩 15 分タクシー 1 分

京都市左京区聖護院円頓美町 46-2 Tel (075)751-1255 番

3. 参加資格 空手の試合に耐えられる健康な身心をもつ者。

4. 参加費用 7,700 円 (保険は各自で入って下さい。入金をもって受付とします。入金後の返金には応じられません)

5. 表彰 優勝・準優勝・3 位・3 位 (グラチャン権利は優勝・準優勝のみです)

(※トロフィー授与は 3 位まで、賞状の授与は優勝、準優勝のみとなります。)

6. 申込締切 令和 7 年 12 月 28 日(日)必着で有効とします。

7. 備考 ①ルールについて、国際空手道連盟ルールに準じて行います。

②指定足サポーター、指定膝サポーター・指定グローブ・指定チェストガード・指定男子アンダープロテクター
指定女子アンダーガード、ヘッドガードは各自で用意お願ひします。

③ヘッドガードの指定はありませんが、着用の際は前面を外すこと。

④各体重別クラスにつきましては、体重超過および規定体重に満たない選手は失格です。

申告体重差については、試合規定をお読みください。

⑤申告体重違反について、受付時間終了までに超過している場合、減点 1 又は失格となる場合があります。

⑥過度な減量はせず無理のない階級に出場してください。(強制ではありません)

⑦規定人数に満たない場合は、近いクラスと合同にすることがあります。

⑧試合参加また観戦して頂くにあたり、マナーを守るようお願ひ致します。

審判・選手・各流派への誹謗中傷、また汚い野次をされる方は、次回より参加をお断りする場合があります。

⑨駐車場に限りがあり、公共交通機関をご利用の上、車でのご来場はお控え願います。

⑩申込みは、各団体一括で取り纏め申込書に費用を添え現金書留にて郵送願います。

申込み先 〒536-0025

大阪市城東区森之宮 2-1-101-111

Tel (06) 6962-3388 Fax (06) 6961-5367

E メール kyokushin@ocn.zaq.ne.jp

国際空手道連盟 (社) 極真会館 関西総本部 事務局

京都大会 出場申込書

所属道場名		代表者名			
事務局又は道場住所					
連絡先 TEL	—	—	FAX	—	—
ふりがな 氏名		男	生年月日	H.R	年 月 日 歳
		印 女	連絡先	()	—
住 所	〒				
段・級位	必ず正確 に記入	段・級	修 行 年 数	必ず正 確 に記入	年 ケ月
身 長	必ず正確 に記入	cm	体 重	必ず正 確 に記入	kg
※体重申告差については試合規定を読んで下さい。					
出場希望クラスを○で囲む[学年・性別・体重別クラス等の記入間違いは失格になります。]					
1, 幼年男子の部 2、幼年女子の部 (来年新一年生の人)			22、中学2年生男子 軽量級の部 (54.9kg以下)		
3、小学1年生男子の部 <u>4、小学1年生女子の部</u>			23、中学2年生男子 重量級の部 (55kg以上)		
5、小学2年生男子の部 <u>6、小学2年生女子の部</u>			<u>24、中学2年生女子の部</u>		
7、小学3年生男子 軽量級の部 (29.9kg以下)			25、中学3年生男子 軽量級の部 (54.9kg以下)		
8、小学3年生男子 重量級の部 (30kg以上)			26、中学3年生男子 重量級の部 (55kg以上)		
<u>9、小学3年生女子の部</u>			27、 <u>中学3年生女子 軽量級の部 (52.9kg以下)</u>		
10、小学4年生男子 軽量級の部 (31.9kg以下)			28、 <u>中学3年生女子 重量級の部 (53kg以上)</u>		
11、小学4年生男子 重量級の部 (32kg以上)			29、高校生1年生男子 軽量級の部 (59.9kg以下)		
<u>12、小学4年生女子の部</u>			30、高校生1年生男子 重量級の部 (60kg以上)		
13、小学5年生男子 軽量級の部 (34.9kg以下)			31、高校生2年生男子 軽量級の部 (64.9kg以下)		
14、小学5年生男子 重量級の部 (35kg以上)			32、高校生2年生男子 重量級の部 (65kg以上)		
<u>15、小学5年生女子の部</u>			33、 <u>高校生女子1・2年 軽量級の部 (52.9kg以下)</u>		
16、小学6年生男子 軽量級の部 (44.9kg以下)			34、 <u>高校生女子1・2年 重量級の部 (53kg以上)</u>		
17、小学6年生男子 重量級の部 (45kg以上)					
<u>18、小学6年生女子の部</u>					
19、中学1年生男子 軽量級の部 (49.9kg以下)					
20、中学1年生男子 重量級の部 (50kg以上)					
<u>21、中学1年生女子の部</u>					
過去の大会出場・入賞歴 ○で囲って下さい () 内は大会名でなく権利大会の県名を入れる					
2025年のグランドチャンピオン 優勝 準優勝 3位 ベスト8 夏の陣・冬の陣・京都大会 () 県大会 優勝 準優勝 ベスト4					

誓約書

私儀、下記の通り、本大会のルールに従って正々堂々技を競い合うことを、ここに誓います。
尚、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立てません。令和7年 月 日

選手署名

印 保護者署名

印

※ルールがあり防具があるからと言って必ずしも安全とはいえません。

※マナーある試合態度をお願いします

試合規定(グランドチャンピオン決定戦・選考会)

① 試合時間及び防具は別紙一覧表を確認の事

② 勝者 一本勝ち・判定勝ち・相手の反則又は失格による勝ちにより判定される。

③ 一本勝ち a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時は一本勝ちとする。
b 技あり2回で一本勝ちとする。

④ 技あり 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時にダウンもしくは戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、又倒れはしないがバランスを崩した時。
足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとする事もある。

⑤ 判定 a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で決める。判定が定まらない場合は、延長戦1分を行う。
b 延長戦によっても決まらない時は、小学生は体重差1kg以上・中学・高校生は3キロ以上を有効とし、体重の軽い選手を勝者とする。ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととし、決まらない時は体重差によるものとするが、それによっても判定が決まらない場合は最終延長戦により決定する。

⑥ 反則 a 手技による首から上へ(首をふくむ)の攻撃
b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。
c 倒れている相手に当てる攻撃、また背後からの攻撃を行ったとき。
d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格とする。
e 相手に手掛けした場合又は掌底により相手を押す行為もしくは脇の下などに手を入れて持ち上げる行為。
f 何度も場外へ逃げた場合。(審判員の判断による)
g 審判員判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。
h 選手はいかなる事があっても、相手の道着をつかんではいけない。
i 技のかけ逃げした場合。(蹴ってすぐに倒れる技等を繰り返すこと)
j 故意に頭合わせ、胸合わせをした場合。
k 太もも前面に対するカカトによる直蹴り。(関節にあたる恐れがあり危険であるため)
その他、審判員が試合の上で危険行為であると見なしたとき。

⑦ 失格 a 試合中、審判員の指示に従わないとき。
b 出場に遅れた場合、出場しないとき。
c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。
d 減点を2回重ねたとき。
e 申込書に申告している身長や体重等が大きく違っているとき。
(申告体重差は小学生・中学生・高校生共に±10kg(各階級の指定体重内・男女関係なし)です。
申告体重とは試合当日にその体重で出場しますということです。申告体重差とは体重調整がうまく行かなかった時の救済処置であり、そのルールを利用して虚偽の申告をしても良いということではありません。
f 申告体重違反について、受付時間終了までに超過している場合、失格となります。
g 応援態度が悪質で目に余る場合は選手の減点又は失格もあり得、次回よりの出場をお断りする場合もあります。
h 試合時間内に嘔吐した場合。
i 悪質な行為が発見され次第、減点1又は失格となる場合があります(主催者判断による)判定に対する抗議は一切認めません。

【グランドチャンピオン決定戦 選抜 京都大会試合時間】

カテゴリー	本戦	延長戦	→	体重判定	最終延長戦
幼年～中学生 1回戦～準々決勝	1分30秒	1分		あり 有効体重差 幼年～小学生 1kg 中学生 3kg 以上	1分 (マストシステム)
カテゴリー	本戦	延長戦	再延長戦	体重判定	最終延長戦
幼年～中学生 準決勝～決勝	1分30秒	1分	1分	あり 有効体重差 幼年～小学生 1kg 中学生 3kg 以上	1分 (マストシステム)
カテゴリー	本戦	延長戦	→	体重判定	最終延長戦
高校生 1回戦～準々決勝	2分	1分		あり 有効体重差 高校生 3kg 以上	1分 (マストシステム)
カテゴリー	本戦	延長戦	再延長戦	体重判定	最終延長戦
高校生 準決勝～決勝	2分	1分	1分	あり 有効体重差 高校生 3kg 以上	1分 (マストシステム)

【着用防具詳細】着用義務：○ 着用任意：△ 着用不可：×

カテゴリー	指定 グローブ	指定 足サポーター	指定男子 ファールカップ	指定女子 アンダーガード	指定 膝サポーター	指定女子 チエストガード	ヘッドガード
幼年～小学2年生 男子の部	○	○	○	×	△ ※1	×	○ ※2
幼年～小学2年生 女子の部	○	○	×	○	△ ※1	△	○ ※2
小学3年生以上 男子の部	○	○	○	×	○	×	○ ※2
小学3年生以上 女子の部	○	○	×	○	○	○	○ ※2

※1 足サポーターから膝が出ている場合着用義務

※2 使用時は全面の金網を必ず外す事

【防具における注意点】

- ヘッドガード以外の防具は全て指定防具になっています。
- 防具の貸し出しは行っていませんので、各自でご用意をお願い致します。
- 幼年～小学2年生（男女）の部において、足サポーターから膝が出ている場合は膝サポーターが必要です
- ヘッドガードの指定はありませんが、使用の際は全面の金網部分を必ず外して使用をお願い致します。
- サポーター類で著しくスポンジ等が消耗、また薄い場合は変更していただく場合があります。

※故意によるサポーター全防具違反は減点1又は失格（コートに立つ前でも発覚した時点で減点1又は失格です）

試合規定(一般部)

国際空手道連盟(社) 極真会館 関西総本部

① 試合時間及び防具は別紙一覧表を確認の事

② 勝 者

一本勝ち・判定勝ち・相手の反則又は失格による勝ちにより判定される。

③ 一本勝ち

a 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを瞬間的に決め、相手選手を3秒以上ダウンさせるか、戦意を喪失させた時には一本勝ちとする。

b 技あり 2回で一本勝ちとする。

④ 技あり

反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ちなどを決め、相手選手が一時的にダウン又は戦意喪失し3秒以内に立ち上がった時、もしくは倒れはしないがバランスを崩した時。

足掛け技を含めて、倒れた相手を下段突きで決めた時は、タイミングその他によって技ありとすることもある。

⑤ 判 定

a 一本勝ち、失格がない場合は、主審1名、副審4名の内、3名以上の審判の判定で決める。

判定が定まらない場合は、延長戦を行う。

b 延長戦によつても決まらない時は、体重差 男子 10kg 女子 5kg 以上を有効とし体重の軽い選手を勝者とする。

ただし、準決勝戦以上は再延長戦まで行うこととし、決まらない時は体重差によるものとするが、それによつても判定が決まらない場合は、最終延長戦により決定する。

⑥ 反 則

a 手技による首から上へ(首をふくむ)の攻撃

b 金的蹴り、頭突き、貫手による顔面・首への攻撃及び相手をつかんだとき。

c 倒れている相手に当てる攻撃、また背後からの攻撃を行つたとき。

d 反則は悪質なものを除き注意が与えられ、注意2で減点1。減点2で失格とする。

e 相手に手掛けた場合又は掌底により相手を押す行為もしくは脇の下などに手を入れて持ち上げる行為。

f 何度も場外へ逃げた場合。(審判員の判断による)

g 審判員判断により、特に悪質な試合態度と見なされたとき。

h 選手はいかなる事があつても、相手の道着をつかんではいけない。

i 技のかけ逃げした場合。(蹴つてすぐに倒れる技等を繰り返すこと)

j 故意に頭合わせ、胸合わせをした場合。

k 太もも前面に対するカカトによる直蹴り。(関節にあたる恐れがあり危険であるため)

その他、審判員が試合の上で、危険行為であると見なしたとき。

⑦ 失 格

a 試合中、審判員の指示に従わないとき。

b 出場時刻に遅れた場合、出場しないとき。

c 粗暴な振る舞い、悪質な試合態度と見なされたとき。

d 減点を2回重ねたとき。

e 応援態度が悪質で目に余る場合は選手の減点又は失格もあり得、次回よりの出場をお断りする場合もあります。

f 試合場内で嘔吐した場合。

g 悪質な行為が発見され次第、減点1又は失格となる場合があります。(主催者判断による)

その他、判定に対する抗議は一切認めません。

京都大会 出場申込書

主催：国際空手道連盟（社）極真会館 関西總本部 大会実行委員長 岡田秀幸

所属道場名	代表者名							
事務局又は道場住所								
連絡先 Tel	—	—	FAX	—	—	メール		
ふりがな 選手氏名			男	生年月日	S. H.	年	月	日
			印	女	連絡先	()		
選 手	〒							
住 所								
段・級位	必ず正確 に記入	段・級	修 行 年 数	必 ず 正 確 に記入	年	ヶ月		
身 長	必ず正確 に記入	cm	体 重	必 ず 正 確 に記入	kg			
体重申告差については試合規定を読んで下さい。								
出場希望クラスを○で囲む。(参加人数が少ない場合クラス統合する場合があります。)								
① 男子初級(5級 黄帯迄)				④ 女子初級(5級 黄帯迄)				
② 男子上級(4級以上 緑～黒帯)				① 女子上級(4級以上 緑～黒帯)				
③ 壮年男子(40歳以上)				② 壮年女子(40歳以上)				
大会出場及び入賞歴(必ず書いてください)								

誓約書

私儀、下記の通り、本大会のルールに従って正々堂々技を競い合うことを、ここに誓います。

尚、試合中における事故ならびに負傷を負っても一切の異議を申し立てません。

令和7年 月 日

本人署名

印

保護者署名(未成年のみ)

三

【一般初級の部試合時間】

カテゴリー	本戦	延長戦	→	体重判定	最終延長戦
初級(全カテゴリー) 1回戦～準々決勝	1分30秒	1分		なし	1分 (マストシステム)
カテゴリー	本戦	延長戦	再延長戦	体重判定	最終延長戦
初級(全カテゴリー) 準決勝～決勝戦	1分30秒	1分	1分	あり 有効体重差 男子 10kg 女子 5kg 以上	1分 (マストシステム)

【一般上級の部試合時間】

カテゴリー	本戦	延長戦	→	体重判定	最終延長戦
上級(全カテゴリー) 1回戦～準々決勝	2分	2分		あり 有効体重差 男子 10kg 女子 5kg 以上	2分 (マストシステム)
カテゴリー	本戦	延長戦	再延長戦	体重判定	最終延長戦
上級(全カテゴリー) 準決勝～決勝	2分	2分	2分	あり 有効体重差 男子 10kg 女子 5kg 以上	2分 (マストシステム)

【壮年の部試合時間】

カテゴリー	本戦	延長戦	再延長戦	体重判定	最終延長戦
壮年(全カテゴリー) 1回戦～準々決勝	1分	1分		なし	1分 (マストシステム)
壮年(全カテゴリー) 準決勝～決勝	1分30秒	1分		なし	1分 (マストシステム)

【着用防具詳細】着用義務：○ 着用任意：△ 着用不可：×

カテゴリー	拳サポーター (革・布どちら でも可)	足サポーター	男子 ファールカップ	女子 アンダーガード	膝サポーター	女子 チェストガード	ヘッドガード
初級男子の部	○	○	○	×	○	×	△
初級女子の部	○	○	×	△	○	○	△
上級男子の部	×	×	○	×	×	×	×
上級女子の部	×	×	×	△	×	○	×
男子壮年の部	○	○	○	×	○	×	△
女子壮年の部	○	○	×	△	○	○	△

- ・サポーターの指定はありませんが過度な劣化がある場合は使用できません。
- ・男子ファールカップは腰や下腹部を保護している物は使用不可です。
- ・女子チェストガードはプラスチックなどの硬質素材を含む物、腹部を守る物は使用不可です
- ・初級の部、壮年の部のヘッドガードの着用は任意です。使用する場合は必ず面を外してください。